

監査委員会報告

執行部から監査委員会への入札契約委員会の報告について

1 入札契約委員会について

公正で透明性のある入札、契約の適正化を促進する目的で、経理局長への助言機関として設置された。3名の委員で構成され、関連団体取引を含め、契約手続き、随意契約の事由について点検し、NHKに助言する。

2 2022 年度の開催実績

- ・ 第 88 回入札契約委員会 2022 年 6 月 14 日 出席委員 3 名
- ・ 第 89 回入札契約委員会 2022 年 9 月 15 日 出席委員 3 名
- ・ 第 90 回入札契約委員会 2022 年 11 月 30 日 出席委員 2 名
- ・ 第 91 回入札契約委員会 2023 年 3 月 2 日 出席委員 3 名

3 報告・審議対象

- ・ NHKと外部との契約の状況
- ・ NHKと関連団体との取引
- ・ 外部（関連団体を含む）との随意契約案件
- ・ 関連団体との業務委託契約案件
- ・ 建築一式工事契約案件

4 監査委員会への報告

5月15日に開催された第390回監査委員会において、2022年度の入札契約委員会の審議内容、点検結果等について、経理局長から報告を受けた。

個別案件の審議結果は以下のとおりであった。

「個別審議の対象となった契約について、公平性・透明性の観点から随意契約の理由や契約手続きの点検が行われた結果、いずれも問題ないものと確認された。」

5 監査委員の主な意見

「調達契約にあたっては公正性・透明性を高めることが重要である。引き続き入札契約委員会の知見も得ながら適正なコストで実効性を伴った契約につなげられるよう取り組んでほしい。」